



提出 令和 7 年 2 月 26 日

一 般 質 問 通 告 書

質問 順番	12
----------	----

一括方式

一問一答方式

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 6 番 議員氏名 大名美恵子

質問事項 (件名)	自衛隊への個人情報提供に関連して	答弁者
要旨（具体的に） 自衛隊の自衛官募集対象者名簿の提供に関しては、2021年2月5日付防衛省及び総務省通知等により、現在、本村においても紙媒体で行われている。その根拠とされているのは、自衛隊法や同法施行令に基づく自衛隊が行う「自衛官募集」に関する事務作業の一部というもの。 しかし、名簿の個々人の同意が得られているわけではなく、住民から「本人の同意なしに、個人情報を提供するのは個人情報保護法に違反し、プライバシーの侵害」「住基法は閲覧を認めているだけで、電子媒体や紙での提供は認めていない」「安保法制のもとで、若者を戦場に送ることに自治体が協力すべきではない」など、不安や懸念、批判の声が寄せられている。 (1)提供している個人情報の内容及び、22歳及び18歳の男女それぞれ何名か。 (2)自衛隊への個人情報提供が紙媒体で行われていることについて、村民への周知は行われているのか。 (3)自衛隊に対する名簿提供以外の「自衛官募集」に関する協力はあるのか。 (4)名簿提供の必要性など背景等について、説明は受けているのか。		

質問事項 (件名)	こども誰でも通園制度について	答弁者
要旨（具体的に） 保護者の就労の有無や利用目的を問わず、0～2歳の子どものが保育施設に通える「こども誰でも通園制度」は2026年から始まる。関連して村の対応について問う。 (1)本制度の目的及び事業概要について問う。 (2)2026年度スタートとのことだが、事業実施主体とされる村の受け止めはどうか。 (3)本村が実施するとなれば、準備としてはどのように進めるのか。		

乙 表

氏 名	大名美恵子	No.	2
-----	-------	-----	---

質問事項 (件名)	地域医療の充実のために	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>本村では地域医療の要をなすのは村立東海病院であると認識する。村や東海病院が目指す地域医療の充実に関連して問う。</p> <p>(1)現状や課題について問う。</p> <p>(2)12月議会一般質問で5歳児健診の実施について取り上げた際、答弁では「現在、地域医療の現場では、医師の絶対数の不足や地域間・診療科間の偏在等の課題があり、医師の確保や、専門相談を担う公認心理士などの確保が難しい状況」とのことだが、こうした状況はなぜ生まれたと判断するか、改善策として必要となるのはどのようなことと考えるか。</p>		

質問事項 (件名)	原子力科学研究所所有の低レベル放射性廃棄物入りのドラム缶のさびについて	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>日本原子力研究開発機構原子力科学研究所で保管している低レベル放射性廃棄物入りのドラム缶約3万5千本の表面にさびがあったとの報道に関連して、多くの住民が驚きとともに、保管方法や管理体制に問題はなかったのか等、不安を示している。</p> <p>(1)保管施設設置以降、一部に腐食や廃棄物の漏れがあったとのことだが、経緯等、村への説明はあったのか。</p> <p>(2)2019年～2024年に点検した結果の今回の報告と思われるが、3万5千本を一度に報告となった理由については聞いているのか。</p>		

質問事項 (件名)	東海第二原発の中央制御室内での火災発生を受けて	答弁者 村長
<p>要旨（具体的に）</p> <p>今回の火災は、重要な場所で発生させたものとして、原子力規制委員長も「深刻に受け止めている」と述べている。そして原電の職員の作業で起きたこととして、これまで頻発させてきた火災とはまた違った重大さがあると感じている。村長が発した火災防止に関する原電の組織風土を問う嚴重注意への回答をどう捉えたらよいか疑問は大きい。</p> <p>(1)今回の火災発生時の報告についての受け止めを問う。</p> <p>(2)2月14日に、原電に対し、「本件火災の直接的な発生原因を調査し確実な再発防止策を講じるとともに、体制を含めた背後要因・根本原因を分析し、さらなる安全管理を徹底するための措置の検討」を要請したとのことだが、この思いを伝えるだけでなく、現実的な報告が得られると考えてのことか。</p>		